



秋 空となった11月1日・2日、北条早雲公没後500年祭が、市内菲山地区で盛大に開催されました。伊豆太鼓による太鼓乱れ打ちで始まった同祭は、早雲歴史ウォーク、踊りの奉納、いずのくに大使による「時を超える語り」の会、甲冑隊・稚児行列、法要と盛りだくさん。2日午後に行われた小和田哲男静岡大学名誉教授による基調講演「北条早雲公の虚像と実像」では、菲山時代劇場大ホールが満員となるなど、盛況を見せました。今回は、大盛り上がりとなった同祭の一部を写真で紹介いたします。



①⑨時を超える語り（大塚良重さん、立川志らべさん（いずのくに大使） ②早雲歴史ウォーク ③太鼓乱れ打ち（伊豆太鼓） ④踊りの奉納 ⑤ポスター表彰（絵：秋津美羽さん（右）、書：外山祐羽さん（左） ⑥早雲研究発表（菲山高校文系探求コース） ⑦小和田哲男さん（基調講演「北条早雲公の虚像と実像」） ⑧記念シンポジウム（司会：小和田哲男さん、パネラー：北条五代関連等市町首長） ⑩⑫パフォーマンス ⑪⑬⑭甲冑隊行列 ⑮北条早雲公没後500年祭法要 ⑯⑰⑱お稚児さん（稚児行列） ⑲にぎわう会場



ごめんね早雲  
そしてありがとう早雲



# 北条早雲公没後500年祭